



【教育目標】 楽しく学ぶ・楽しく遊ぶ・楽しく鍛え

中山小だより



令和7年度 No.5 2025. 8. 26

<https://hachioji-school.ed.jp/nkyme/>

八王子市立中山小学校

検索

学校便りは、毎月保護者配布と同時に中山小学校のホームページに掲載いたします。

令和7年度 第1回保護者アンケートの結果について

この夏も猛烈な暑さとなりました。7月は異常な高温と記録的な少雨で、ダムの貯水率低下や田んぼのひび割れなどがニュースになりました。その後、九州や北陸で線状降水帯が発生し大きな災害を引き起こしました。中山小周辺では水田の水不足を解消するような雨が降ることはなく、中山小の田んぼが心配でしたが、おやじの会や学童保育所、地域の方々の力をお借りしながらプールの水を活用することで、何とか乗り切ることができました。

7月30日に発生したカムチャッカ半島付近を震源とする地震で太平洋沿岸に津波警報が発令されました。沿岸部を中心に鉄道の運転見合わせ、道路の通行止めなどの影響を受けた方もいらっしゃるかもしれません。大きな地震は、いつどこで起こるかはわかりません。もしもの時に備えておくことが重要であることを改めて感じました。市内で震度5以上の地震が発生した時の対応については、年度当初の保護者会でお配りした「令和7年度版 保護者の皆様へのお願い」で改めてご確認ください。(学校ホームページにも掲載中)

今日から始まる2学期には、9月20日(土)の学校公開・地域のことを学ぶ日、10月11日(土)の運動会、11月1日(土)の焼き芋祭り、そのほか学年ごとの社会科見学等、数多くの行事を予定しています。それぞれの行事のねらいを明確にし、子どもたちが目的意識をもって活動することを大切にしていまいります。保護者の皆様におかれましては、今後も子どもたちの更なる成長に向け、本校の教育活動に対して、引き続きご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

7月に第1回保護者アンケートをお願いしましたところ、延べ41名の保護者の皆様からご回答いただきました。ご回答くださりましてありがとうございます。また、自由記述におきましても貴重なご意見、ご感想をいただきました。本校を支えてくださる皆様の温かい声に改めて感謝を申し上げます。

	A	B	C	D	E
学校の教育方針(「楽しく学べる学校 ○楽しく学ぶ子ども ○楽しく遊ぶ子ども ○楽しく鍛える子ども」)を知っている。	95%			5%	
学校は、特色ある取組(地域の自然・文化を生かした教育をしている⇒米作り、野菜作り、たけのこ掘り、地域のことを学ぶ日、焼きいもまつり等)について知っている。	100%			0%	
本校が中山中学校と合同で行う取組(小中一貫教育の日の教員同士の授業参観・協議会、あいさつ運動、漢字検定等)を知っている。	93%			7%	
学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	86%	12%	0%	0%	2%
学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	59%	27%	2%	0%	12%
学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	37%	34%	7%	7%	15%
子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	64%	27%	2%	0%	7%
学校は、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末等を含む)の活用などの工夫に取り組んでいる。	68%	25%	5%	0%	2%

学習活動に対する評価は適切・公平である。	49%	27%	0%	0%	24%
学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。	71%	27%	0%	0%	2%
学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	71%	17%	0%	5%	7%
学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。	59%	29%	5%	2%	5%
学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	66%	32%	2%	0%	0%
学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対する教育）に取り組んでいる。	39%	32%	2%	2%	25%
中山小学校の子どもたちは自分から挨拶をしている。	24%	51%	15%	5%	5%
中山小学校は、運動会、音楽会、焼きいもまつりなどの学校行事、学校公開、授業でのゲストティーチャー、オンライン配信など、保護者・地域の方が教育活動に参加・協力を求める努力をしている。	95%	5%	0%	0%	0%
算数の授業を通して、児童の考えが深まったり、広がったりした。（児童の発言やノート、プリントの記述から評価してください。具体的には、「考え方の意味や理由がよく分かったか。」「自分がしていなかった考え方に気づいたり、共通する考え方を見つけたりしていたか。」「数（図形）の条件を変えても同じようにできるのではないかと考えていたか。」など）	34%	42%	5%	2%	17%

A：あてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない E：わからない（判断できない）

本校の教育活動に対して、多くの項目で温かい評価をいただきました。ありがとうございます。肯定的評価（AとBをあわせたもの）が80%を超えなかった質問項目は「いじめ」、「評価」、「特別支援教育」、「挨拶」、「算数の授業」でした。「挨拶」を除いて、E（わからない 判断できない）の割合が15%以上と多くなっています。保護者の皆様に、学校からの通知や2学期の保護者会等を通じて、学校の取組をお知らせするようにいたします。

「挨拶」につきましては、教職員から見てもやや低い評価でした。年間重点生活目標と設定しておりますので、引き続き、自分から挨拶ができるように指導を工夫してまいります。

児童アンケート

	A	B	C	D
すすんであいさつをしている。	77%	17%	3%	3%
自分は、わかろうとする意欲をもって授業にのぞんでいる。	76%	21%	3%	0%
自分は、おしゃべりをしたりふざけたりしないで授業を真面目に受けている。	45%	44%	7%	4%
自分は、分からないことは先生や友達に聞いている。	68%	26%	5%	1%
自分は、授業に使う道具や体育着などの忘れ物をしていない。	38%	50%	8%	4%
自分は、提出物や宿題をきちんと出している。	58%	36%	3%	3%
自分は、予習や復習をしている。	43%	31%	24%	2%
自分は、学習用端末（クロムブック）を使用した授業が楽しい。	77%	16%	7%	0%

A：あてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない

今年度は児童アンケートの質問項目を見直しました。「予習・復習」以外の質問項目では、肯定的評価（AとBをあわせたもの）が80%を超えました。予習は授業の内容をより深く理解するために、復習は学習した内容を定着させるために大切なものと言われています。家庭学習の時間は、10分間×学年が一つの目安と考えられます。それぞれのご家庭で、家庭学習やゲーム、スマートフォン等の時間を含めた学校外での過ごし方について、話題にさせていただけたらと思います。